
* 土浦平和の会 *
* ニュース 平成7年8月 NO.18 *

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立2664-2
TEL 31-9122

好評！「平和のための戦争展」 (内原中央公民館7/30)

茨城県平和委員会主催のパネル展「平和のための戦争展」は全80枚のパネルを大講堂に展示しました。約100名の見学者が来場しましたが、大変な好評で、ほとんどの見学者が感想文を書いてくれました。パネルは1枚ごとに写真にして、パンフレットにしようという計画が立てられています。土浦ではこのうち約半分を8月6日の「この子たちの夏」の会場で展示できるのではないかと考えています。すでに県内各地の各種団体の借用申込みがありますが、11月の土浦母親大会でも一部展示の予約があります。「もしも本土決戦が行われたら」「茨城の特攻基地」「茨城の空襲」などは一般にあまり知られていない資料もあって、大きな関心を集めていました。

敗戦50周年にあたり 考えて見ませんか「平和憲法」について

恒例の敗戦の日の学習会を下記の要領で行うことになりました。平和憲法発布の記念日に当たる昨年11月3日に読売新聞が「憲法改正試案」を発表してから、憲法改正の言動はにわかに活発になっているように思えます。社会党が自民党と連立内閣を組んで以後は特にその危険が高まっています。社会党は「日の丸」「君が代」を認め、「自衛隊」も憲法違反ではないと、党是を変えてしまいました。日教組もそれに追従しました。旧連立の新進党の中にも、憲法改正の意見は根づよくあります。いま世界の世論が軍縮平和に向かっているとき、世界第2位の軍事大国日本の政府は、依然として軍事予算の拡大をはかり、国民世論に反して憲法改悪を企んでいます。私達は平和憲法の原点に立ち返って平和を守るための基本精神をしっかりと理解したいものです。暑い中ですが、お誘い合わせの上ご参加ください。

記

とき 8月15日(火) 13時30分～16時30分
ところ 亀城プラザ(亀城公園向かい)
講師 茨城県歴史教育者協議会副会長 齊藤房雄氏
演題 憲法と平和主義について

主催 土浦革新懇・土浦平和の会・新婦人土浦支部・コーポポポの会・土浦母親連絡会・土浦民主商工会・民教研

恒例秋の見学旅行決まる

昨年の長野松代大本営跡見学は、大変好評でしたが、今年は「東京・神奈川の基地めぐり」を計画して欲しいという要望が出て、春の総会で承認されました。別紙のと通りの原案で進めますので、多数参加出来るよう日程の確保をお願いします

行事ごよみ

- 7月25日 平和の会理事会
- 7月29日 この子たちの夏実行委員会
- 7月30日 内原「平和のための戦争展」
- 8月3～9日 '95年原水爆禁止世界大会(広島・長崎)
- 8月5日 土浦パネル展準備(市民会館 午後から)
- 8月6日 「この子たちの夏」上演・「平和のための戦争展」
- 8月15日 考えて見ませんか「平和憲法」について(共同企画 亀城プラザ)
- 8月26日 映画「また逢う日まで」「戦場にかける橋」(シネフォーラムつちうら戦後50年記念企画)

